

第4回 地域交通勉強会の開催概要

令和3年12月発行

- 日時：令和3年11月24日（水）
- 場所：大和区民活動センター
- 参加者：11名（検討対象となる町会・自治会等の代表者）
- 内容：
 - （第1部）候補ルートと交通規制
 - （第2部）停留所と安全対策
 - （第3部）今後の進め方・事務連絡

（第1部）候補ルートと交通規制

第3回地域交通勉強会にて検討した候補ルートの確認及び、対象地域内の交通規制に関する情報について、共有いたしました。

○候補ルートに関する主な意見について

候補ルートの中で、概ね利用の多い場所を満たしているが、野方駅に近づくような運行ができれば、更に便利になると思う。

○交通規制について

➤ 時間規制

対象地域が概ね3校の通学区域であり、スクールゾーンの範囲等に時間規制がかかるため、候補ルートは限定される。

➤ 車両の最大幅

車両の最大幅が1.9mを超える車両は、主に若宮地区を運行する際に規制がかかるため、車両幅約2mの小型バス規模の運行は困難である。

➤ その他の関連内容について

対象地域内の一方通行規制にかかる道路や通学路について、情報を共有した。



（写真：勉強会開催状況）



（写真：グループ討議）

(第2部) 停留所と安全対策

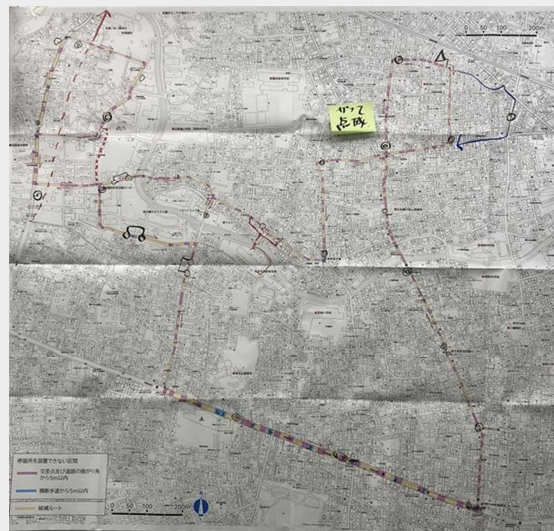
候補ルートの中で、設置すべき停留所の位置及び、安全対策が必要な場所について、グループ討議を通し、意見交換しました。

○停留所について

停留所間の距離を原則300mとし、主に利用の多い場所を停留所の設置候補地として検討した。

○安全対策について

安全対策が必要な場所について、候補ルート上のチェックポイントを示し、情報を共有した。



(図：停留所候補地の検討状況)

(第3部) 今後の進め方・事務連絡

実証実験までの進め方や本事業における行政・事業者・地域との関係について、説明いたしました。

○意見交換の主な内容

【料金設定について】

- ・事業の持続性を考慮した金額となり、料金設定は、交通実業者からの提案を踏まえ決定する。
- ・1回あたりの料金が安くなる仕組み等、工夫の検討が必要である。例えば、1日乗車券や回数券の発行や他の交通手段に乗り換える際の割引等。

【福祉事業について】

- ・東京都シルバーパス制度は、東京都バス協会に加盟している事業者に限定され、また、行政の補助と併用することが難しいため、実証実験では取り扱わない。
- ・様々な事情で料金の支払いが困難な方に対しては、本格的な導入を考える際に、交通政策だけの対応は難しいため、他の政策（福祉など）における取組での対応についても検討が必要となる。

○今後の進め方（スケジュール想定）について

- ・令和4年1～3月：事業者募集
- ・令和4年4月以降：事業者決定、関係者調整、実証実験の実施



(図：候補ルート上のチェックポイント抜粋)